

レジメン名称 (FOLFOXIRI+アバスチン(アプレピタントあり) q2w) 大腸癌

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日	
		1 コース 2 週間	
		Day 1 2 3 …… 8 …… 15	
アバスチン	5 mg/kg	↓	
イリノテカン	150 mg/m ²	↓	
オキサリプラチン	85 mg/m ²	↓	
レボホリナート	200 mg/m ²	↓	
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	↓ 1 日目から 46 時間持続投与	
アロキシ 1V、デキサート(1.65)4A		↓	
デカドロン(4)内服(必要時)	1~2 錠 1×朝	× ↓ ↓ 2,3 日目に内服	
アプレピタント(内服)		↓ ↓ ↓	
1 日目 : 1 カプセル(125)下記の通りに、2,3 日目 : 1 カプセル(80) 1×朝食後			

レジメンオーダー以外に必要な処方

Day1~:アプレピタントセット 1シート、1×朝食後、1日目はレジメン通りに

必要時 : Day2, 3 : 内服 デカドロン 4~8mg 1×朝食後 2日分

注意事項

オキサリプラチンとレボホリナートは同時投与です。

投与方法 : 1 日目~		
1	生食 100mL、メインルートをプライミングし、止める	
2	内服 アプレピタント(125) 1C イリノテカン開始 1 時間前に内服	
3	アロキシ 1V、デキサート (1.65 mg/0.5 mL) 4A、生食 100 mL 30 分かけて点滴、下の側管から投与	
4	<u>アバスチン</u> _____ mg, 生食 100mL 90 分、(問題なければ) 次は 60 分、(問題なければ) 以降 30 分、下の側管から投与 注意 : 点滴時間は前回投与から 8 週以上経過している時は 90 分で投与 (初回扱い)	
5	<u>イリノテカン</u> _____ mg, 生食 250mL 90 分かけて点滴、上の側管から投与	
6	<u>レボホリナート</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、下の側管から投与 オキサリプラチンと同時に開始	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、上の側管から投与 レボホリナートと同時に開始
7	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄	
8	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食、 全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて、ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与	

投与方法 : 2, 3 日目

1	内服 アプレピタント(80) 1C 1×朝食後、必要時 : デカドロン(4) 1~2 錠 1×朝食後
---	--